

記念講演

東日本大震災復興 挑戦の 10 年 — 国土の復旧から暮らしの再建へ —

東日本大震災。想定外のことが起きた。千年に 1 度の大津波、初めて経験する原発過酷事故に日本国政府は試された。暗闇の灯台・前例がないことばかり。復興とは何か、インフラ復旧だけでは戻らない賑わいと暮らしに、「国土の復旧」から「生活の再建」へと政策拡大と哲学の変更が求められた…。

元復興庁事務次官が東日本大震災の復興に挑戦した 10 年を振り返るとともに見えてきた課題を語る。

2022 年 6 月 14 日 (火)

午後 6 時 30 分～ (1 時間程度)

会場 / こうべまちづくり会館 2 階ホール

【講師】

元復興庁事務次官 (現 市町村職員中央研修所 学長)

岡本 全勝 氏



略歴

昭和 30 年 1 月 1 日 奈良県高市郡高市村生まれ(現・明日香村)
昭和 53 年 東京大学法学部卒、自治省採用 平成 20 年 内閣総理大臣秘書官
平成 23 年 東日本大震災・被災者生活支援本部事務局次長 (以後 9 年半にわたり復興に従事)
平成 23 年 東日本大震災復興対策本部事務局次長 平成 24 年 復興庁統括官
平成 27 年 復興庁事務次官 平成 28 年 内閣官房参与、福島復興再生総局事務局長
令和 2 年 内閣官房参与、福島復興再生総局事務局長退任。復興庁顧問を経て退任
令和 3 年 市町村職員中央研修所学長

応募方法・申込先

参加ご希望の方は、神戸防災技術者の会事務局 (jimukyoku@k-tec117.sakura.ne.jp) へ
6 月 10 日 (金) までにお申し込みください。定員 60 名 (先着順)

講演会の会費は無料です

主催: 神戸防災技術者の会 (K-TEC)